

<夏休みの特別貸し出しのお知らせ>

メディアセンターは夏休み期間中閉館となります。
このため、期末テストの最終日から「夏休みの特別貸し出し」をおこないます。

通常一人 5 冊の貸出しが、なんと **20 冊**まで借りられます！
終業式まで特別貸し出し期間なので、ぜひテストが終わったらどうぞ！



■ 今月の新着図書から ■



『君と考える戦争のない未来』
池上彰／理論社 分類 319

ロシアへのウクライナ侵攻がはじまって約 4 カ月。死傷者は連日増えていく一方です。「なぜ戦争ははじまるのか」そもそも「戦争とは何か」ということをジャーナリストの池上彰さんが解説。資源、領土、宗教、核開発、政治、ビジネス・・・とさまざまな問題が絡み合う現代社会を考えます。



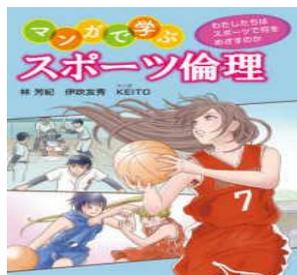
『鳥はなぜなくホーホケキョの科学』
松田道生／理論社 分類 488

鳥ほどよく鳴く生き物はいないそうです。この本は「ホーホケキョ」で知られているウグイスにスポットをあて、鳥の鳴き声を深掘り。例えば子どもの鳥は親のさえずりを聞いて覚えるそうですが、親鳥の声を聞かずに育った場合は？など、鳴き声を科学的に考察している本です。



『無駄なマシンを發明しよう!』
藤原麻里菜／技術評論社 分類 549

「無駄」なものをつくるのが大好きな著者が、無駄なものを作るときのルールを紹介しつつ、無駄こそ發明の力！と力説。本書の中でも「手をたたくとおかしがやってくるマシン」や「小銭探知靴」など、「なんだこれは？」と思う作品が紹介されています。でも失敗も次の成功につながる宝のようです。



『マンガで学ぶスポーツ倫理』
林芳紀他／化学同人 分類 780

サッカーでわざと倒れ込み、相手からファウルを受けたかのようなプレーや、水泳での高速水着の着用など、スポーツでは重大なルール違反ではないものの、議論となる問題が発生することがあります。こうしたスポーツ倫理は学問的にはスポーツ哲学として注目され、漫画でわかりやすく解説！



『空飛ぶくじら部』 分類 913
石川宏千花 /

空飛ぶくじらがやってくると時間がピタリと止まり、主人公の二人だけが違う時代にタイムスリップ。でもくじらがいつ迎えにくるのかもわからず、その時代で過ごさなければなりません。あわてたくなる状況なのに、二人は自然と受け止めているのです。不思議！



『ベンチウォーマーズ』 分類 913
成田名瑠子／光文社

高校のスポーツ大会で男女混合駅伝に出場することになった 5 人。たまたま選ばれてしまった 5 人は、なんのつながりもなく、やる気もまったくない。しかもそれぞれが個人的に問題をかかえていて・・・
駅伝という絆が求められる競技で、この 5 人はいったいどうなる?!

ご存知ですか?館内のこのコーナー

『はいきぼん廃棄本コーナー』

館内にはたくさん本がありますが、科学分野や地理などデータが古くなってしまった本や、小説でも単行本で購入した本を文庫本で入れ替えた場合など、本を廃棄しなければならないことがあります。

こうした本をまずは館内の『廃棄本コーナー』に置いてありますので、ここにある本で欲しい本は自由に持ち帰ってかまいません。

いずれもすでに廃棄手続きを済ませた本ばかりなので、少しでも引き取ってもらえると嬉しいです。



● 6月&7月の主な館内図書展示 「世界難民デー」図書展

6月20日は国連の「世界難民デー」でした。この日にあわせ、今月は館内で「難民」に関する本を窓辺の展示コーナーに集めて展示しています。難民についての本はもちろん、難民がテーマの小説や洋書、さらに UNHCR (国連高等弁務官事務所) で日本初の弁務官を務めた緒方貞子さんに関する本もまとめました。難民の子が描いたポスターも展示中です。

- 『ようこそ、難民!』今泉みね子 合同出版
- 『明日をさがす旅』アラン・グラッツ 福音館書店
- 『ぼくはロヒンギャ難民。』小峯茂嗣 合同出版
- 『難民の権利』ジェームズ・C/ハサウエイ 日本評論社
- 『難民に希望の光を真の国際人緒方貞子の生き方』中村恵
この他多数展示中!



「LGBTQ+関係の本」展

3年生は9月のスクフェスでLGBTQをテーマにしているグループもあるようです。カウンターの前では、現在このテーマに関連した書籍を「LGBTQって?」「ジェンダーと人権」「当事者の声」の3つに分けて展示してます!

- 『マンガでわかるLGBTQ+』パレットーク 講談社
- 『性の多様性ってなんだろう?』渡辺大輔 平凡社
- 『ALLY アライになりたい』小島あゆみ かもがわ出版
- 『ぼくは性別モラトリアル』からたちはじめ 幻冬舎 ほか



本棚 厳しい暑さが続いています。メディアセンターも授業で館内が使われていない時間帯はカウンター周辺以外の電気は消していますので、みなさんご承知おきください!今週から館内には技術の授業で十六回生が製作した展示型ブックスタンドが納品されました。このスタンドは昨年十五回生も作ってくれましたが、合計で二百台となり、多くの本が表紙を見せて展示できるようになりました。お金をかけて解決できるようなことも、生徒が授業のなかで取り組んでくれたおかげでメディアセンターの展示環境が大きく改善されました。他の学年の人たちもぜひ一年生と二年生が製作した展示型ブックスタンドを大切に使ってください。(渡邊)